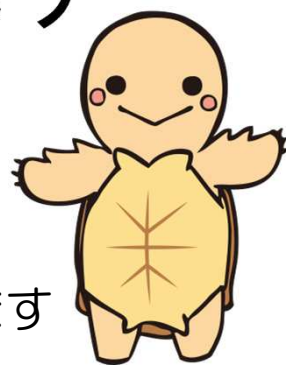


お客様の声委員会より ＜7月分＞



みんなの声にお答えします

1. 施設・設備について

ご要望

204号室の扇風機があれば良かった。

扇風機は事務所にて、貸出しております。担当職員又は事務所窓口でご相談ください。

ご要望

研修中の講堂のクーラーの室温がもう少し低く設定されていると助かる。

当所は貴重な県費により運営されているため、日頃より節電・節水を心がけております。施設内の空調は、常時「28℃」に設定しています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ご要望

キャンプ場と駐車場が遠いので荷物の運搬が大変だった。キャンプ場にも駐車場を作って欲しい。

荷物の運搬のためであれば、一時的に車の乗り入れを許可しております。担当職員又は事務所窓口でご相談ください。なお、キャンプ場は狭い為、車の転回方法などに決まりがあります。次にご利用になる方のためにも、ルールを守って気持ちよく利用しましょう。

2. 活動プログラムについて

ご要望

登山の間のガイドがとても素晴らしかったが、列の後ろ側を歩いている子ども達には聞こえなかったのもったいないと感じた。

説明時には列の間隔をなるべく詰めてもらい、多くの参加者へ声が届くようにしておりますが、細長いハイキングコースの形状上、ご指摘の通りどうしても大人数の場合は行き渡らないことがございます。途中で列の前後を入替えたり、団体責任者の方にも後ろの方へのご説明をお願いする等して工夫しております。

3. 申請手続きについて

ご要望

申請時、担当者以外の方でも利用状況について共通理解してもらい人数の変更、食事の人数変更にも電話で対応して頂けると助かる。書面では後日提出でも可など（FAX送信が出来ない為、書面でしか受付できないのは不便さを感じる）。担当者が休みの時でも電話で対応してもらえるとありがたい。

人数変更については、電話での聞き間違い等、お互いの行き違いを無くす為にも、当所では書面での提出を徹底しております。FAX以外にもEメールや郵送での受付も可能です。なお原本は当日の提出で結構です。また当所では担当者以外でも、受入状況が分かるように所内で情報共有を図っておりますので、担当者が不在でもお答えできるようにしています。

ご要望

次年度仮申込が早すぎます（11月末では次年度の大会等や学校行事が決まっていないので、あと少し時期を延ばしてほしい）。

各県立青少年の家では、円滑な予約と施設の効率的な運用のため、学校等を優先団体として、次年度の利用について日程調整を行っています。調整時期は施設の設置者（沖縄県）が定めています。ご要望の旨、設置者へお伝えいたします。

5. その他、お気づきの点・ご要望がありましたら教えてください

ご要望

野外炊飯時にチャッカマンを持参する必要がある場合は「野外炊飯留意事項」へ記入してほしい。また、着火剤で使用する牛乳パック等が1グループどのくらい必要なのかがわからないので数を書いてくれると準備しやすいと思う。

ご指摘ありがとうございます。さっそく「野外炊飯留意事項」にマッチやライター等の持参について追加いたします。なお着火剤の代わりに用いる牛乳パックについては、必要数量は団体により異なるため、一概にいくつと言えないこともございます。万一不足しても、キャンプ場周辺で落ち葉や枯れ枝を着火剤として用いることもできますし、薪を削ったおが屑を使うこともできます。いずれも火起こしの工夫をするよい学びの機会となりますし、「野外炊飯」という研修プログラムの醍醐味でもありますので、ぜひ子どもたちに、考えさせてみてください。

ご要望

食事時間で日程がかわってくる。もう少し細かい事前打合せが必要と思う(ずれも考えて食事時間を計画する。食事前後の内容の検討)。

食堂は複数の団体が利用するため、混雑時にはどうしてもお待ちいただくことがございます。食堂業者と専門職員にて、当日は各団体の研修状況を踏まえて、できるだけ円滑に食堂へご案内できるように調整しております。当日は、担当の専門職員に万事お任せくださいますようお願いいたします。なお事前の打ち合わせで、研修内容に応じて、食事時間を前後させる等の柔軟な調整も行っておりますので、打合せ時にご相談ください。